

デジタルPCRセミナー

～ 原理とアプリケーションについて ～

デジタルPCRは、核酸の絶対値の評価を必要とするアプリケーションにおいて、リアルタイムPCRの限界を超える能力を提供する画期的な技術です。

検量線を使用せずに対象遺伝子を直接定量するこの技術は、希少変異の定量、ゲノム編集による変異の定量、遺伝子発現の少差識別解析、AAVベクター定量、微生物定量のようなアプリケーションにおいて威力を発揮します。

本セミナーではデジタルPCRの原理や論文の内容を中心としたアプリケーション例のご紹介を予定しています。これからデジタルPCRの実験を始めたい方や研究テーマを検討されたい方もぜひご参加ください。

日時

6月23日 (火) 14:00-15:00

会場

遺伝子実験施設 1階 セミナー室 & Web同時開催

内容

- ✓ デジタルPCRの原理
- ✓ デジタルPCRのアプリケーション例
- ✓ 「簡単、省コスト、高精度」のQuantStudio Absolute Q デジタルPCRシステムの魅力について

演者

サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート 今泉



問い合わせ先

遺伝子実験部門 内線3581



申込みはこちら

申し込み

申し込みはこちら

https://gene4.knit.kagoshima-u.ac.jp/grc/?page_id=4195

参加特典

鹿児島大学 Absolute Q サンプル分析キャンペーン

セミナー参加者限定で、リアルタイムPCR (TaqMan法) によるサンプル解析を無料で実施します。この機会にぜひご活用ください。

* 1研究室あたり 4サンプルまで無料。サンプルの提出は後日でもOK。
解析に使用するTaqMan Probeは各研究室でご準備ください。



詳細はこちら